



令和7年6月1日 修道保育所

先日は運動会に参会いただきありがとうございました。近年は園庭で実施していたのですが、今年はこの日だけ雨という天気で久しぶりのアリーナでの開催となりました。

今年のメイン競技は『修道万博～EXPO2025～』でした。修道地域や安芸太田町内に赴いたところをパビリオンと称し、跳んだり登ったり渡ったりとする競技を楽しみました。自分達で牛の絵を描いたり、プログラムを作ったりと手作り感を味わいました。日々運動会につながる遊びとして、裸足で園庭を走り回り、花を摘んで乳児さんとごっこ遊びをしたりカエルを捕まえたりしながら、伸び伸び過ごしていました。日々の生活の中で満足する時間を過ごすことから子ども達は集中していろいろな事に挑戦できます。楽しい運動会になりました事、毎日元気に登所できたことはご家庭での協力があつたからこそだと感謝致します。ありがとうございました。

今年も『おむすび散歩』を始めました。昨年よりもっと修道地域を知りたいと思い計画を立てています。食育活動としてバケツ田んぼの苗を育て収穫できたら『おむすび』を味わう予定です。子ども達の経験のために保育所でも楽しい食育を考えています。また、夏野菜を育てたりクッキングの計画もしています。『食は命なり』食育活動を通して伝えていきたいものです。

朝夕の寒暖差により体調が崩れやすくなっています。生活のリズムを整え、元気に過ごせるように気をつけましょう。

今月は参観日と個人懇談があります。よろしくお願いいたします。

<今月の保育目標>

- ・さまざまな遊びに興味を持ち、保育者や友だちと一緒に楽しむ。
- ・梅雨期の身近な自然に触れ、興味・関心を持つ。

卒園児交流で小学生をお招きします。

こども園とごうちのお友達と一緒に楽しめます。

6月の行事予定

日	曜日	行事予定
5	木	参観日 ※詳細は別途通知
6	金	年長児交流保育 ※詳細は別途通知
10	火	身体計測 やまびこ号
18	水	おはなし会 9:30～
19	木	避難訓練 交通安全教室
23	月	眼科検診 14:45～
25	水	修道プール清掃 ※お手伝い可能な方はお願いします
12・26	木	ALT(毎週木曜日) ハウラ先生です
日	曜日	7月の行事予定
7/16	水	園外保育 川遊び(龍頭峡) ※後日通知
7/25	金	夏まつり ※子ども達で行います



◎替え衣

6月1日は衣替えの日です。気象状況により年々暑くなっています。子ども達の様子を見ながら衣服の調整をします。昼寝用の寝具や洋服を夏物に入れ替えてください。

◎お茶について

今年度は保育所でお茶を用意し、お茶を自由に飲めるようにします。おでかけの時などは水筒のお願いをしますのでお知りおきください。

よろしくお祈りします。

夏植えの野菜

- ・ピーマン ・トマト ・きゅうり ・かぼちゃ
 - ・きゃべつ ・枝豆 ・だいこん ・にんじん
- 年長さんは2種類のかぼちゃ育てを頑張っています。今年も天候が安定しませんが、大きくなってくると願って大切に育てているところです。バケツ田んぼの苗も生長しています。もう少ししたら干して根っこを強くします。力強い苗育てをしていいお米になるといいです。

『みんなとつなぐ 運動会』

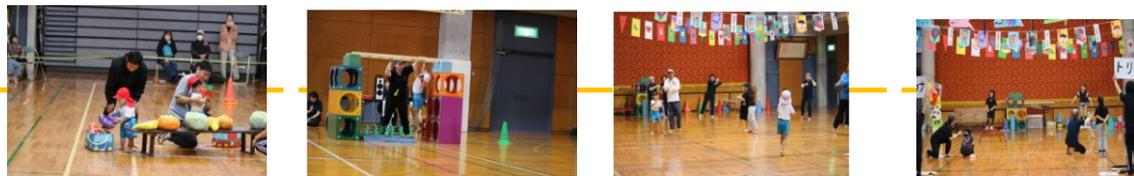
『つなぐ』をテーマに、『楽しい運動会』を年齢差のある子ども達とどのように運動会をするか考えてきました。今年度の年長児は乳児組の頃から幼児組の背中を見ていつも追いつきたいと真似をして大きくなってきました。その頃の年上児は修道保育所のいいところを少しずつ自分達の経験を通して年下児につないでいたように思います。一緒にトランポリンや戸板のぼりやかけっこなどをして遊ぶ様子、苦手な事も頑張ってやってみようとする姿に手を貸している様子は子ども達の遊びから自然に出てきている姿だと思います。

教えられたのではなく、ずっとつながっている保育所の温かくて安心して伸び伸びと育っている修道の子ども達だと思います。この姿を引き続き大切にして子ども達につないでいきたいと思っています。

～運動会への過程 過程とはつなぐこと～

修道保育所には雲梯がなく脚力には散歩や走るなどをして力がついてきていますが、腕力をつけるにはどうすればよいかと考えていたところ、職員が木梯子を用意し室内で雲梯遊びを始めました。下にはマットやトランポリンを置き、徐々にぶら下がるようにしました。『こわい』『手が痛い』の気持ちがあり、『昨日はできたけど今日はできない』という日もありました。こっそり練習をしておうちの人に見てほしいという子どもたちの思いを受け、サポートの仕方を考えて少しでも自分の力で進められるように取り組んできました。本番では2人が大人の手を借りないで最後まで進めた事がとても嬉しく感動しました。2人しかいない2人でするしかない中、協力する姿や声をかけ応援する気持ちは心の底から出てきた姿だと思います。

乳児組は毎日が成長です。毎日が冒険で園庭を歩いてトンネル山の傾斜に登ったり遊具の階段をあがったりくぐったり『あぶない』『できるかも』が分かるようになってきました。『選択』することも遊びながら自分で選び・決める事を学んでいます。1歳でも意思決定はみられますし、大切な発達過程として選択する遊びを皆さんに見ていただけたのではないかと思います。



『おむすび散歩』in 空谷

修道巡り第2弾、千本～名護木経由を散歩に行きました。坂道とカーブで「遠いね」「まだ?」とつぶやきましたが、表情は元気いっぱい。千本の道を上る時には「入りまーす!」と山に響く大きな声であいさつをしました。山と熊に自分達が入る事をアピールしたそうです。山道で歌を歌って散策していたらあつという間に『千本の棚田』につききました。田んぼには大小さまざまなオタマジャクシがあり「はじめてさわる!!」とドキドキしながら触れていました。実際に触ると「ひゃ!かわいい!」「つるつるして、つかまらん」と悪戦苦闘していました。待ちに待ったお昼ご飯は元卒園児の車庫をお借りして地域のおばあちゃんとおしゃべりをし昼食のひと時を過ごしました。

帰りは野影線歩いて名護木に出ました。下り坂を子どもリクエストの歌を大きな声で歌い、『天狗の葉うちわ』を見つけたら2種類のカラスアゲハ蝶を見つけたらきれいな川の水、おおきなフキ、ヤブヘビイチゴなどたくさんの自然に触れ合うことができました。目で見て楽しいと感じたことに『節』をつけ歌にして歩く子ども達。外で作業されていた方が「ま、何事ですか?元気のいい子どもの声が聞こえてから」と声をかけてもらいました。「保育所からよく歩いてきたね、春にはここは桜がきれいに咲くから」と名所を教えてくださいました。春には行ってみたいと思います。

地域に赴くと知らなかったことや始めて発見することが多く、改めて知る気付きになります。次も楽しんで散歩に行ってみようと思います。

